

リレー
エッセイ

職員自身もいつ自分に順番が回ってくるかが分からない、ドキドキのコーナー。職員も知らないあの職員の内側をのぞけると、職員間でひそかな人気です♪

「思い出の味」(関職員からのリレーテーマ)

このお題をもらった時に非常に困りました。何故かと言うとすぐに思いつかなかったからです。もともと、「美味しい」というより「このお店(人)のこの食べ物はこういう味なのか」と感じてしまうので、「今まで食べたものの中で一番美味しかったものは？」といったような質問も非常に苦手です……。

つらつら書いてしまっていますが、書いているうちに「やっぱりあれだな～」と思うものが一つだけ浮かびました。それは、ららんの土曜イベントで食べたホットケーキです。高価でもなく食べようと思えばいつでも食べられるけれど、どれだけ願ってももう二度と味わう事が出来ない大切な味です。またいつか食べたいな～。

ららん 笹川隼也

「休日の過ごし方」

(山岸職員からのリレーテーマ)

「いかん、面白く書けないぞ。」このテーマを受け取ったときにそう思った。実際地味だから仕方がない。かと言ってヤマなし、オチなし、意味なし、な随筆を残すのもつまらない。

てなことを堤防の上を走りながら考えていると目の前を黒猫がのっそりと横切る。「何だこいつ？縁起悪い。」と最初は思ったが突如頭に電流走る、「これ話のネタになるよな。」さてスマホを取り出し撮影しようとしたのだが、背後のガラスが騒いだことで我に返った黒猫が脱兎のごとく駆け出してしまった、残念。

結局ネタになりそうなことも逃し若干息切れしながら家に戻った。やはり今日も劇的な出来事もなかった。と言うわけで次回のお題は私が書けなかった「動物との思い出」ということで来月に託す、と言う所で平凡な休日のオチがつかしました。

きら 山本恭平



笹川隼職員からのリレーテーマは「ちょっと変わった我が家のルール」、岡本職員からのリレーテーマは「つらかった思い出」、山本恭職員からのリレーテーマは「動物との思い出」です。次回もお楽しみに！



「最近大笑いしたこと」

(小松職員からのリレーテーマ)

最近、大笑いしたことはないのですが苦笑したことがありました。

きらの畑で、今年の秋から気合を入れ苺栽培をしてきたのですが、自分が描いた鈴なりの苺畑にはほど遠かったことです。

この春には、きらで苺がふるまえるように農耕班の利用者様と朝の水やりをしてきたのですが、4月になっても蕾が出なく葉ばかりになってしまいました。要らない葉を取ったり液肥を入れることで、3株だけ蕾が出てくれ実のりました。

今度は、赤く熟すのを待っていると害虫に食べられて、なかなか収穫することができませんでした。白い実のうちにアイラップをかぶせたり、早めに収穫することでようやく数名の利用者様に食べて頂くことができました。

描いていた苺栽培とのギャップに情けなさを感じ苦笑してしまいました。

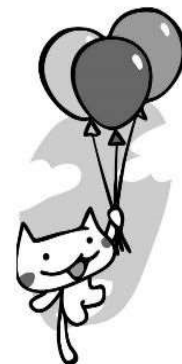
きら 岡本隆



いとりらいふ感謝祭★

日時：2017年10月8日 日曜日
10:00～14:00(予定)

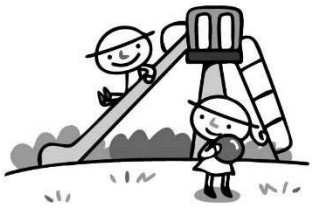
今年も美味しい食べ物販売や楽しい催し物を考えています。その他詳細が決まり次第ご連絡させていただきます。お楽しみに！！



いとりらいふ通信

(社福) みんなでいきる
障害福祉事業部とりらいふ
発行日：2017年7月

7月に入り不安定な空模様が続いていますが、徐々に暑い日が増えてきて夏の訪れを感じます。本格的な夏の季節も、もうすぐまできているようです。夏といえばお祭りや海、花火等楽しいことが盛りだくさんですよ* 暑くなってくると心配なのが熱中症ですが、こまめな水分補給をするように心がけていきましょう。それでは7月号の通信をお届けします！！



いとりらいふ通信ができるまで…

毎月皆様にお届けしている“いとりらいふ通信”ですが、どのように作られているのか気になったことはありませんか？今回は、通信完成までの過程や編集委員の通信への思いをお伝えできたらと思っています。

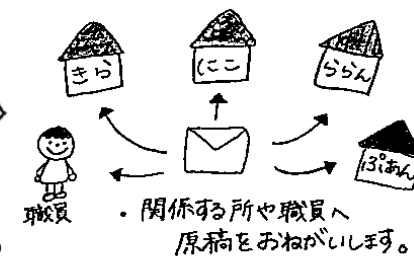
～通信ができるまで～

① 編集委員会の開催★



月に1度編集委員が集まり、次号の通信の内容や役割分担について話し合いをします。

② 原稿の依頼



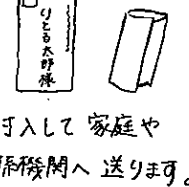
関係する所や職員へ原稿をおねがいします。

③ 記事のインタビュー



現場へ伺いインタビューをします。時にはカメラマンにのぼることも…!

④



封入して家庭や関係機関へ送ります。

⑨ みなさんのお手元へ

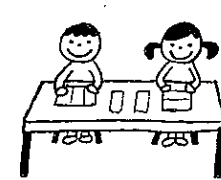


いつもありがとうございます



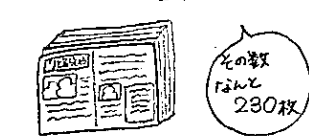
あつてきた原稿の確認や修正等を行います。

⑦ 折り込み依頼



きらの利用者の方へ折り込みを委託しています。

⑥ 総務へ提出し増刷します。



その数なんと230枚



あつめられた原稿を1つの記事にしていきます。

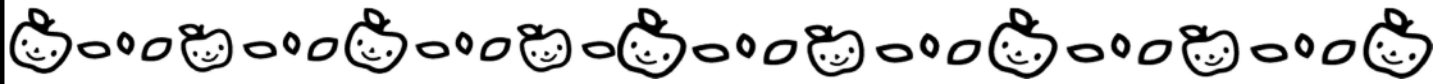
通信は… 編集委員だけでなく、職員全員で作っています！

～通信への思い～

私たち編集委員が、通信を作成する上で大切にしているのが「やわらかい雰囲気」です。楽しく読んでいただけるように、読みやすさも意識しながら内容を考えています。様々な方に読んでいただき、通信を通して人と人がつながる架け橋になればと思っています。職員の新たな一面を知ることができるのも魅力ですよ。

毎月いとりらいふ通信を読んでくださる皆様、いつもありがとうございます。これからもりとりらいふの「今」をお届けできるよう、編集委員を中心として職員一同努力して参ります。

今後ともよろしくお願ひいたします！



美味しいいちごが採れました♪

～ららの活動より～

どんより曇り空で気分も少し下がってしまうような梅雨空が続いている日々ですが、ららんでは、そんなじめじめ気分も吹き飛ばすかのような元気な声が聞こえています。

さて、ららんでは去年に引き続きプランターでいちごの栽培をしました。3月に小さな苗からスタートしたいちごも、みるみる成長しあっという間に真っ赤な実を付けました。今年は、お天気にも恵まれ、子どもたちはじょうろを片手に「まだ白いね～」と食べ頃になるのを心待ちに、水やりに協力してくれました。そのおかげもあり、収穫量はそれほど多くはなかったのですが、1人1つ、2つ位は食べられたのかなと思います。植物の栽培は育てて食べられるだけでなく、実の付き方やどのような育成の経過を経て食べられるのかなどの学びにも繋がります。このような小さな活動ですが、子どもたちの体験の1つに繋がればよいなと思っております。



おへやの中でも

～にこの活動より～



にこの渡辺です。梅雨の時期に入り、雨の日が続く、ジメジメ蒸し暑い日が続きますね。雨の日も多く、なかなか外に出かけることもできず…晴れたか

と思ったら日差しが強く、それはそれで長時間の外出は控えてはと、活動内容も考えながらの日々過ごしております。

室内ではペーパークラフトを作ったり、粘土細工をしたり制作物を作ることもあります。今月の制作活動では7月7日の七夕飾りを作りました。みんなで短冊にお願い事を書いたのですが、皆さんそれぞれ色々な夢であり、目標があるのだと、感心しました。

梅雨が明ければ夏休み♪たくさんの方々からお申込みをいただき、ありがとうございました。

安全に過ごせるように準備を進めておりますので、長い長い夏休み、一緒に楽しみましょう♪

＜mote 雑貨のご紹介＞

今回ご紹介するのはさをりで作った「コースター」です。今までのデザインとは少し違ったデザインとなっており、また違った魅力がたっぷりの商品となっています。色のバリエーションも豊富ですので、ぜひお手にとって見ていただけたらと思います*



他にも素敵な商品がたくさんありますので、お時間あるときにぜひきらへお立ち寄りください♪

お知らせ

以下の通り職員の人事異動がありましたのでお知らせ致します。

異動 7月1日付
柳澤 夏帆 デイサービス・ショートステイ
サンクス柿崎

失敗から学ぶ大切なこと

社会福祉法人みんなできる 法人本部 次長 小林克大

昨年度まで障害福祉事業部で事務長をしておりました小林です。

福祉現場に入った経験の無い自分が何を書こうか迷っていたのですが、「りとるらいふ」も新人が多く入職し、更に平均年齢が若くなった組織となりました。そこで若い職員へ向けて自分が社会人経験の中で何を学んだかを伝えたいと思います。(職員以外の皆さんすいません(汗))

私は前副理事長の片桐さんから誘いを受けて当法人へ入職したのが2年前の平成27年4月です。それまでは、学校を卒業し上越市内にありますが会計事務所にて20年間勤務をしておりました。会計事務所という名前は聞いたことがあると思うのですが、世間では経理事務所、税理士事務所等の呼び名があり、どれも一緒に事を指していますが一体何をしている仕事？何ものという感想が一般的ではないでしょうか。

具体的な仕事は、主に市内にある中小零細企業の帳面をまとめる(これもわかりづらい表現ですが)伝票等から日々の現金や預金の動きを会計ソフトに入力し、その月は儲かっているのか、儲かっていないのであればそれは何が問題かなどを関与先に訪問しアドバイスをすることが主な内容です。そして、12か月間月々の資料をまとめ、1年に1回、法人税等税金の申告書を作成し税務署へ申告する作業をしておりました。

業種は多岐にわたっており、町の商店・飲食店・ホテルや旅館・建設業・お医者さん・福祉施設など地域にありますほぼ全ての業種の会社とお付き合いさせていただきました。相談内容もバラエティーに富んでおり、会社に金が無いなどの経営相談はもちろんのこと、個人的なことも相談されたりしていました。

そんな仕事を20年以上続けてきたのですが、たくさんのうれしい事や成功体験もありました。それ以上に自分を大きく成長させてもらったことは失敗したことでした。経営者と呼ばれる人は百戦錬磨の人達です。薄っぺらな対応をするとすぐに見破られ、怒られたことも多々ありました。

そんな経験の中で私は前職を2回辞めようと思った失敗があります。

ひとつは、入社2年目である建設会社の担当をしていた時です。そのクライアントには私と上司の2名が担当でついていたのですが、決算処理を行い最終的に利益が想像以上に大きく膨大な税金を払わなくてはならなくなりました。何カ月も前から説明をし、利益がでます税金が大きく発生しますとお伝えしておけば良いのですが、当時の私は他の業務を優先し、結果として、そのクライアントの処理を決算間際でおこなってしまいました。私は上司がどうにかしてくれるだろうと安易に考えていたのですが、当然どうにもなりません。社長にも激怒され土下座をして謝りました。最終的には上司に取り持ってもらい、クライアントは借入をして多額の納税をしました。

もうひとつの失敗は、同じく決算処理での出来事です。特殊な税金計算をおこなう処理で私の勤務していた事務所でも誰に聞いてもわからない、経験が無い処理でした。期限も迫り当時の私の力量の範囲でソフトへ入力し申告

書を提出しました。結果は案の定、数か月後の税務調査において誤りを指摘され追徴課税を受けることとなりました。アホなことに2年連続で税務調査にて失敗を指摘され、先方からもどうなっているのかと厳しい指摘を受けることとなりました。指摘内容は後々考えると初歩的なミスもあり言い訳のしようもない内容でした。当時の私は難しい内容を自分にさせるから悪い、でも初歩的な確認を怠った自分も悪い、何で2年も連続で間違いをしてしまうのかなど頭の中でいろいろなことが“ぐるぐる”と回っていました。2か月位は正直生きた心地もせず何で何でと過去を恨んでいたような気がします。

2つの事案とも最終的には自分ではどうすることもできず、上司や仲間が助けてくれました。その中で学んだことがあるから今の自分がいると言っても過言ではありません。そこから何を学んだかと言うと、

- ① 「信頼をつみあげるのには時間がかかるが、失うことは一瞬」
前職は失敗をしても担当を変えてくれませんでした。その後、クライアントと以前の様に付き合えるまで数年はかかりました。
- ② 「人を当てにするのではなく自分がすべての原因」
誰かがどうにかしてくれるのではなく、仕事をしている以上は自分が責任を持ってする。わからないことは放置しない。失敗の原因は他人ではない。
- ③ 「過去の事をとやかく思っても解決にはならない」
過去をこうしておけば良かったなどと思っても何の解決にもならない。今起きていることに対してどれだけベストの対応ができるか。

結構当たり前のことなのですが、私は実体験したことにより骨身に染みて以後そのような辛い思いをしないよう仕事をしてきました。(それでもちょいちょいと失敗はしました)環境を変える、職場を変えることももしかしたら必要なケースの場合もあると思いますが、もしその時逃げて辞めていれば今の私は無かったと思います。

私は体験から学ぶことが一番大切と考えます。頭学問であーだこーだ言うよりたった一つの体験の方が勝ると思っております。

そこで、若い職員の皆さんにお伝えしたいことがあります。

「失敗おおいに結構、そこで学んだ積み重ねが皆さんを成長させます。そんな経験を積んだ皆さんが地域を支える人財となります。今は焦らず、しかし失敗を怖がらずに仕事をしてください」

成功した体験は意外と忘れやすいものですが、失敗から学ぶことにより人間は大きくなれます。だけど、同じ間違いやミスは3度までが社会人としてのマナーですよ。と、40歳を過ぎたおっさんのひとり言でした。

ラーメンフェスタ開催！！

～きららの活動より～

5月24日に「ラーメンフェスタ」と題して、有名店「あごすけ」の皆さまよりラーメンをふるまっていただく機会に恵まれました。当日はきらら利用者、ご家族、職員分あわせて60食を調理いただきました。お店で出されるそのまま同じラーメンをきららで食べられるなんて！！普段なら行列に並んでやっと食べられるあの味を、大満足で楽しませていただきました。

きららにはラーメンが大好きな方が多く、スープまできれいに飲み干される方もたくさんいました。実際スープを残すのがもったいない程、とってもおいしくて大感動でした。きれいな器が戻ってくるとあごすけの皆さまもにっこり嬉しそうにしてくださっていました。



きららでお仕事を頑張ると、こんなに素敵なことがあるんだ！ということが皆さんに伝わった、とてもいい1日でした。また来年も来ていただけるよう、これからの1年頑張りたいと思います。

